

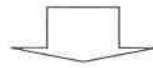
次期改革プランの主要取組について

令和2年10月26日
病院局経営管理課

○次期改革プランにおける取組＝「経営の見える化」(指標化)

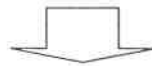
(1) 現状における課題

- 県立病院における経営悪化は喫緊の課題であり、次期改革プランでは経営改善が最優先
- 経営改善には、不採算部門の抽出及び収益悪化の要因を特定することが重要であるが、病院事業は診療科が多岐に渡る上、薬剤や委託など経費の構成も複雑であり経営の詳細分析が困難
- 従来の分析（患者数推移、平均単価、医業収支比率等）では、どの診療科（分野）において問題が発生しているかなど、詳細性や具体性がなく、効果的な改善策の実施が難しい。

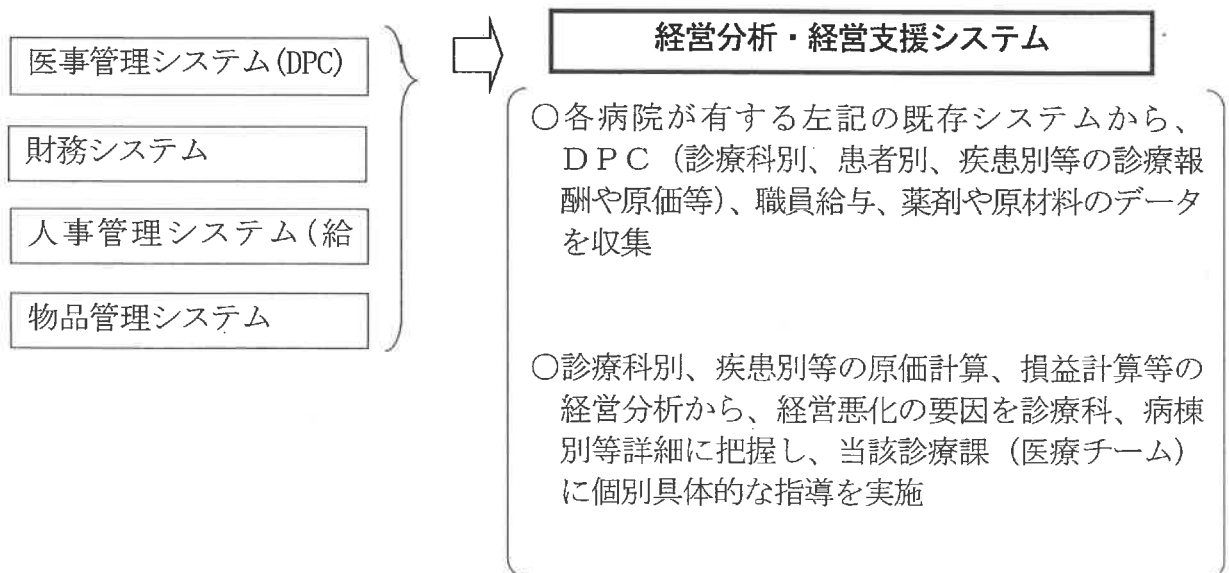


(2) 「経営の見える化」(指標化)

- 全ての職員が経営の現状を認識し、より積極的に経営改善に取り組む環境を醸成するため、新たに原価計算等の経営分析手法を取り入れ、「経営の見える化」(指標化)を行う。
- 新たな経営分析では、診療科単位など詳細なセグメント分析を行い、収益悪化の要因特定等の分析を行う。
- 原価計算と従来の分析を組み合わせ、現在の経営が健全な状況であるか、数値的に把握し、各病院に個別具体的な経営改善指導等を行う。



「病院経営分析・経営支援システム」の導入



次期改革プラン策定スケジュール（案）

	10 月	1 月	3 月	0	+1	+2	+3
R2	【検討会議】 ・ 次期計画概要	【検討会議】 ・ 次期計画（素案） ・ 令和①点検評価	【検討会議】 ・ 経営目標数値の決定 ・ 次期計画（案）	の発出 ガイドライン改訂版	【検討会議】 ・ ガイドライン 新規追加項目の確認	の実施 パブリックコメント	次期改革プラン完成